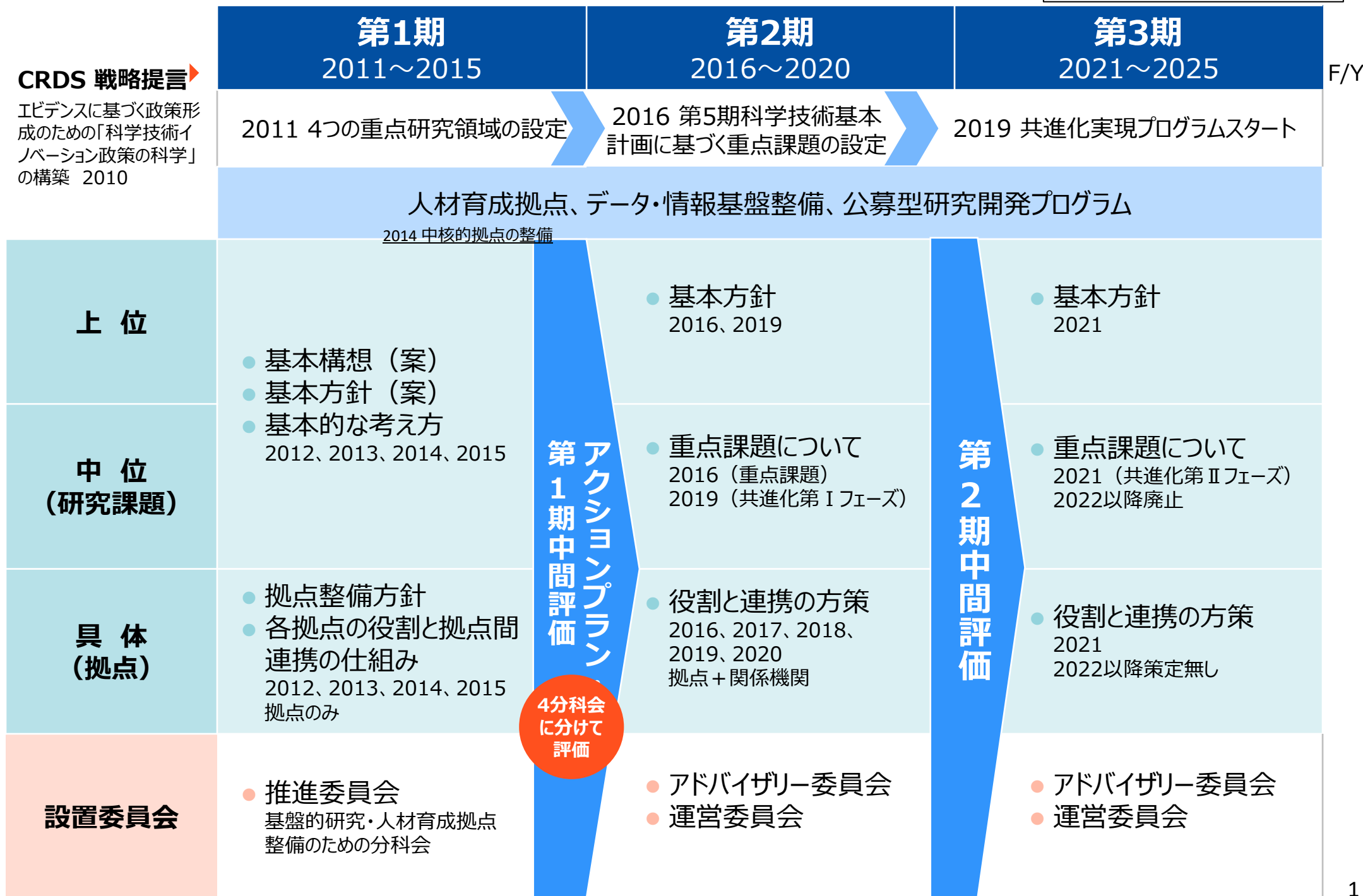


## CRDS 戦略提言

エビデンスに基づく政策形成のための「科学技術イノベーション政策の科学」の構築 2010



# 科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進事業の年表（概略）

<p><b>平成23年度（2011年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 前年度3月のCRDS報告書を踏まえて事業開始。</li> <li>● 科学技術イノベーション政策のための科学推進委員会設置。</li> <li>● 東日本大震災の復興に資する研究開発の実施。（CRDS・NISTEP）</li> <li>● 基盤的研究・人材育成拠点の公募開始、採択。</li> </ul>	<p><b>平成24年度（2012年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 基盤的研究・人材育成拠点が人材募集を開始。</li> <li>● 事業全体を牽引・主導するための仕組みの必要性について議論。 ※「SCIPs（サイプス）政策ブリッジ実践プログラム」（仮称）、「科学と政策の橋渡し基盤形成プログラム」（仮称）の検討実施。</li> </ul>	<p><b>平成25年度（2013年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 基盤的研究・人材育成拠点が各プログラムを開始。 ※サマーキャンプに初めて学生が参加。</li> <li>● SciREX政策形成実践プログラム実施（委託費）。 ※具体的な政策課題を設定し、政策課題に即した一貫性のある選択可能な政策オプション立案作業を実施。</li> <li>● SciREXポータルサイト開始。</li> <li>● 中核的拠点機能構築の提案。</li> </ul>	<p><b>平成26年度（2014年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「政策のための科学」を本格的に推進開始。</li> <li>● SciREXロゴ・キャラクター誕生。</li> <li>● 中核的拠点の要件について議論（9月）、後にSciREXセンター誕生（1月）。</li> <li>● SciREXセンターに政策リエゾンネットワークを設置。</li> </ul>	<p><b>平成27年度（2015年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定領域拠点（仮称）の構築予定であったが、後年度負担の見通しが立たないため中止。</li> <li>● アクションプラン策定。</li> <li>● 行政官実務者研修を開始。 ※現在の行政官研修とは異なり、当時はまだ研修に人事課との連携なし。</li> <li>● SciREXセミナー開始。</li> <li>● 中間評価を実施。</li> <li>● インターンシップ開始。</li> </ul>
<p><b>科学技術イノベーション政策のための科学推進委員会</b>                  ↳ 拠点整備分科会      ↳ 拠点運営協議会      ↳ 拠点間連絡会      ↳ 運営助言</p>				
<p><b>平成28年度（2016年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2期開始。推進運営委員会&amp;アドバイザー委員会によるガバナンス体制がスタート。 ※中間評価の結果を踏まえて事業の基本方針を策定。</li> <li>● 重点課題に基づく研究プロジェクトを開始。 ※第5期科学技術基本計画で提示された課題に対して、拠点が連携して取り組む研究プロジェクト。</li> <li>● SciREXクォータリー連載開始。</li> </ul>	<p><b>平成29年度（2017年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● SciREXオープンフォーラム開催。 ※成果発信だけでなく、関係セクターと科学技術イノベーション政策の課題をオープンに議論することで、課題に対する認識の向上、ニーズの把握等を実現することが目的の公開シンポジウム。</li> <li>● 行政官研修を本格開始。</li> <li>● Policy Door連載開始。</li> </ul>	<p><b>平成30年（2018年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 国際的なネットワークを構築。 ※政府に対する科学的助言に関する国際ネットワーク（INGSA）の年次大会をGRIPS拠点が共催。 ※CSTIPSは世界社会科学フォーラム（WSSF）に参加。</li> <li>● 重点課題に基づく研究プロジェクト（H28～H30）のフォローアップ開始。</li> </ul>	<p><b>平成31年度（2019年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 重点課題に基づく研究プロジェクト最終フォローアップ実施。</li> <li>● 共進化実現プロジェクト（第1フェーズ）開始。 ※研究者の学術的関心のみに基づく研究ではなく、また行政官が行う委託調査でもない、両者が課題設定の段階から一緒に取り組むEBPMの新しい実践の形。</li> <li>● SciREXオープンフォーラム（第2回）開催。</li> </ul>	<p><b>令和2年度（2020年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第2期中間評価実施。</li> <li>● オープンフォーラム開催。 ※「科学技術イノベーション政策の新展開」をテーマとした10回のオンラインセミナーを開催。</li> <li>● フォローアップ調査実施。 ※10周年を迎えることから、これまでのさまざまな取り組みや活動を振り返る取組の一環として拠点間連携でフォローアップ調査を実施。</li> <li>● SciREXオープンフォーラム（第3回）開催。</li> <li>● ブラウンバックセミナー開始。</li> </ul>
<p><b>推進運営委員会      ↳      アドバイザー委員会</b></p>				
<p><b>令和3年度（2021年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第3期開始。 ※中間評価結果の報告を踏まえ、関係機関が業第3期（2021-2025年度）の中期計画を策定。事業終了後を見据えた各拠点の取組方針が策定。</li> <li>● 共進化実現プログラム（第2フェーズ）開始。</li> <li>● SciREXオープンフォーラム（第4回）開催。</li> </ul>	<p><b>令和4年度（2022年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 実地開催でのサマーキャンプ再開。 ※2019年以降の実地開催。2012年度の初開催から数えて11回目（拠点における教育プログラムの受講生・修了生による実行委員会が初めて発足）。</li> <li>● 共進化実現プログラム（第2フェーズ）終了。</li> </ul>	<p><b>令和5年度（2023年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 共進化実現プログラム（第2フェーズ）成果報告会開催。</li> <li>● 共進化実現プログラム（第3フェーズ）開始。</li> <li>● 拠点外の学生を受け入れての初めてのサマーキャンプ開催。</li> </ul>	<p><b>令和6年度（2024年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● SciREX関係者へのフォローアップ調査（第2回）実施。</li> <li>● 共進化実現プログラム（第3フェーズ）中間報告会開催。</li> </ul>	<p><b>令和7年度（2025年度）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● SciREX事業終了。</li> <li>● 共進化実現プログラム第3フェーズ終了。</li> <li>● 事後評価の実施。 ※各拠点の自律的な人材育成プログラムの運営の実施の観点から意見（助言）を伝達。</li> </ul>